

夏真っ盛り 大学講座は熱い講義に生徒のまなざしも熱く ～8月新潟青陵大学・青陵短期大学 夏季特別講座～

8月8日（土）に新潟青陵大学・青陵短期大学「夏季特別講座」を開講いたしました。講師は、菅原邦夫先生、関久美子先生、帆苺真由美先生、須永一道先生の4名の方を招き、ご指導していただきました。受講した生徒数は1年生16名、2年生12名、3年生12名、4年生9名、5年生11名、6年生2名の計62名でした。

今回の夏季特別講座では、7月25、26日に引き続き専門的な講義を行っていただきました。3日間で合計13名の講師の方々に教えていただいた生徒たちは大満足。

1～6年生がいる中で、全員が理解し、楽しめる内容を教えていただき、生徒からは「将来、講義の内容を勉強したい」「学んだことを学校生活に取り入れていきたい」など、とても前向きな感想が見られました。

また、受講生徒は3日間で合計187名でしたが、より多くの生徒が参加できるよう、今後もこのような機会を設けていきたいと考えております。

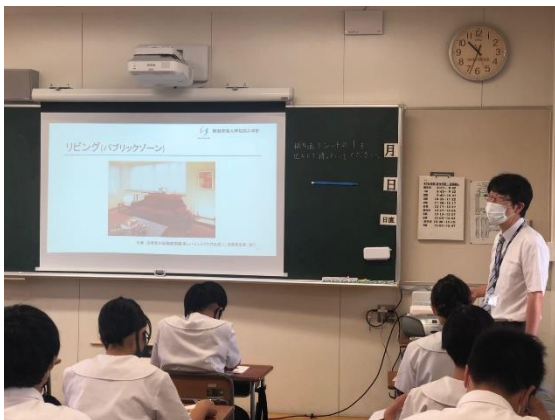
【講座名】「色彩・インテリア入門」

【講師】菅原 邦夫先生

【受講生徒数】23名

【講座の概要】

インテリアにはそれぞれテーマカラーが決められていて、その色彩には様々な効果があり、それらを踏まえ組み合わせるとよいということをインテリアの写真を見ながら楽しく学ぶことができました。色には色彩や明度が関係していることや、インテリアはそれぞれの場所によって色を使い分けていることの説明を受けました。色が与える印象や効果を確認し、実際にインテリアの色をイメージして記入しました。



【生徒の感想】

- ・色が1つ変わるだけで、広く見えたり、狭く見えたり、元気が出たり、落ち着いたりと様々な効果があることを知り、感動した。
- ・今回の講義を受けて、今まで好きな色を選びがちだったが、論理的に考えた着彩を実践していきたいと思った。

【講座名】『目は口ほどにものを言う?』～非言語コミュニケーション～』

【講師】関 久美子先生

【受講生徒数】22名

【講座の概要】

非言語とは手話やジェスチャーだけではなく、声の高さや声色、目の動き、口角の上がり方、服装、髪形など様々なものがあると紹介。マスクをしていても目や眉の動きで表情が分かったり、マスクを外し、口角を上げるだけで印象が変わったりすることを体感。生徒同士顔を見合わせ、笑顔が出る場面も。

「非言語」は1つではなく、声の高さや声色、目の動き、口角の上がり方、服装や髪形など、様々な形でコミュニケーションをとっていることを改めて確認することができました。



【生徒の感想】

- ・非言語と聞くと特別な感じがしていたが、今回の講義を受けて、普段の会話の中でもたくさんのところで非言語のメッセージがやりとりされていることが分かった。
- ・コミュニケーションとは話す、書くだけでなく、動き、間、見た目すら影響してくることが分かった。

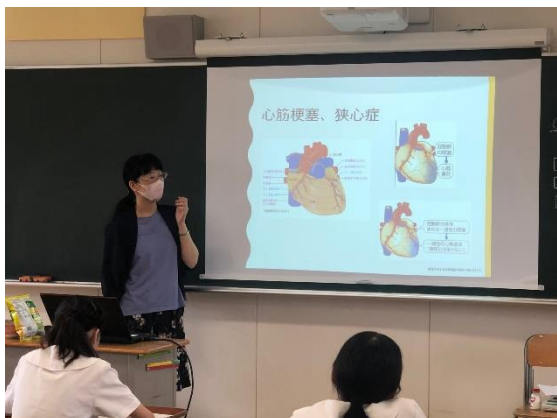
【講座名】「塩分を摂りすぎるとなぜ悪い？」

【講師】帆苺 真由美先生

【受講生徒数】6名

【講座の概要】

塩分の過剰摂取で体にどのような影響が出て、病気になるのか、また、病気を患った方々を看る看護師の役割についても丁寧に教えていただきました。



塩分過剰摂取によって引き起こされる病気を紹介。



コロナウイルス予防で消毒、フェイスガードを装着し、血圧測定を体験。

【生徒の感想】

- ・国や世界で1日の塩分摂取量が決められていることを初めて知った。これからは塩分を意識して食事をし、塩分摂取について自分でも調べていきたい。
- ・以前から塩分の摂りすぎが良くないことは知っていたが、講義を受け、動脈硬化の恐ろしさやどのような病気につながっていくのかなど、詳しいことが知れて良かった。

【講座名】「いちば？マーケット？マーケティング知識入門」

【講師】須永 一道先生

【受講生徒数】11名

【講座の概要】

普段、手にしている商品は4つのPがかかわりあって売られていることを知り、難しい内容も具体例を挙げながら、生徒に分かるように講義を進めていただきました。



マーケティングとは何かを説明。



質疑応答では、須永先生も驚くほど、たくさんの生徒が質問。

【生徒の感想】

- ・良い商品をつくるだけではだめだと知った。ターゲティングと4つのPの考え方に基づいた売り出し方が大切であり、意識して生活の中にあふれる広告等に目を向けていきたい。
- ・何で広告をし、消費者に広めるのか、どのような流通経路で販売するのかなど、売り方が大きく企業の競争に関わっているのだと感じた。将来、学びたいことにつながる分かりやすい講座でとてもおもしろかった。